



# 経営者には、 たくさんの味方がいる。

経営者には、守りたいものがたくさんある。  
強い想いをもつ経営者のまわりにはきっと、  
支えてくれるサポーターがいるはず。  
家族、従業員、その家族。さらには、取引先やお客さまも。

経営者が働けなくなる。  
そんなとき重要なのは、力になってくれるサポーターのためにも  
復帰までの備えをしておくことです。  
エヌエヌ生命が出した答えが、就業不能保障保険。  
経営者が安心して休めるように。復帰後も、みんなといきいき働けるように。  
エヌエヌ生命は、中小企業サポーターとして経営者を応援し続けます。

あなたと、あなたの会社を未来へつなぐ  
**エヌエヌ生命の就業不能保障保険**



**編集後記** 令和3年度の全国統一研修会はオンラインでの開催となり、またしても熊本に行くことができませんでした。楽しみにしていただけに非常に残念です。  
令和3年11月現在、コロナ感染者は劇的に減少している状況で本当にうれしい限りです。先日は久しぶりに焼肉を食べに行きましたが、お店は満席でした。新たな変異種が流行らないことを心から祈っております。  
令和4年は北見、盛岡で盛大に楽しみましょう。 広報委員会委員長 大西 啓二

北海道ミロク会計人会だより  
**悠久の大地**  
発行 者：北海道ミロク会計人会（札幌中央区MJS支社内）  
発行責任者：中村 泰 道  
編集責任者：広報委員会 委員長 大西 啓 二



モエレ沼公園「モエレ山」

**主な記事**

2022年 年頭ごあいさつ	2	委員会、経営支援プロジェクト報告	8
第47回定期総会 北見大会のお誘い	3	地区会だより	10
第45回全国統一研修会 熊本大会オンライン開催	4	インボイス制度について	12
3委員会合同 WEBセミナー	5	ミロク情報サービス 広告	13
情報ネットワーク委員会・総務委員会アンケート	5	MJS社員紹介	14
きたの泉	6	編集後記	16
新委員紹介 情報ネットワーク委員会	7		

**表紙写真**  
モエレ沼公園は、私が小学生のころから埋立計画がされていたことから、何度行っても感慨深い公園です。モエレ山の頂上（7分ぐらいで登れるので山の頂上というのは少しオーバーですが）から見る景色は生粋の札幌東区民としては、何度見ても飽きない風景です。皆様も時間があれば是非、登ってみてください。  
札幌地区会 大西啓二



# 免税事業者のインボイス制度への対応

～広報委員より免税事業者の主な3点を整理して掲載いたします。～

広報委員 阿部 幸蔵

令和5年10月1日からインボイス制度が導入される。この制度導入は平成28年度税制改正で決定されていたが、いよいよ準備もこれから本格的になる事と思う。

特に、インボイス発行事業者の登録申請は原則として令和5年3月31日までに登録申請書を提出する事が必要であり、今後、申請が多くなると想定される。

実務上、特に心配されるのが零細な免税事業者の厳しさである。取引上、弱い立場にある零細業者の税負担の重さを考えて、事業者を相手としている免税事業者について、次のとおり対応を検討してみた。

免税事業者の個々の事情による対応があり、次のとおり主な点として3点を整理してみた。

## 1. 免税事業者からの課税仕入では、経過措置を利用する事が可能である。

(経過措置とは、原則どおり改正事項を適用するのではなく、影響を少なくするため特例的に段階的に適用する事)

今回の経過措置を図に示すと次のとおりである。

経過措置		原則
R5.10.1 ~ R8.9.30	R8.10.1 ~ R11.9.30	R11.10.1 ~
免税事業者からの仕入控除の80%を控除可能とする	免税事業者からの仕入控除の50%を控除可能とする	免税事業者からの仕入控除不可
3年間		3年間

上記の点を売上先に説明し、当面、免税事業者を続けたいことを交渉する。売上先は消費税の納税が増加するが、免税事業者の当方は消費税の納税なし。  
※経過措置を使った場合、その旨を帳簿に記入して保存しておくことが必要。

## 2. 売上先が簡易課税事業者であれば、売上額のみからの計算で納税額の計算が可能。

当方が免税事業者でも、売上先が簡易課税事業者であれば消費税の納税額は影響なし。この点を売上先に説明し、当面、免税事業者を続けたいことを交渉する。

## 3. 当方の仕入業者中、免税事業者が多い場合。

零細な免税事業者であれば、使用している外注業者等の仕入業者も免税事業者が多いかと思う。当方が課税業者となっても簡易課税方式を採用すれば売上額のみで納税額の計算が可能である。  
※ただし、簡易課税では還付は不可能。原則課税よりも多くの納税になる場合もある事に注意が必要です。

# 電子帳簿保存法一部義務化への対策セミナー

11月29日に研修・情報ネットワーク・システム開発の3委員会合同で、Webセミナー（Zoom）を開催し、51事務所80名と大変多くのご参加を頂きました。

第一部は、(株)ミロク情報サービス営業推進部 清水副部長に講師を依頼し、電子帳簿保存法の解説と顧問先からの相談に対応できるシステムのご紹介を致しました。

アンケートでは大変参考になったとの感想も頂き、

「早急に電子帳簿保存法に対応するためのシステムを検討する」と言うお声も多くありました。

第二部は、(株)ミロク情報サービス札幌支社 CSグループ 竹本グループ長を講師とし、会計事務所と顧問先向けシステムのクラウドサービス形態と利便性についてご案内させて頂きました。

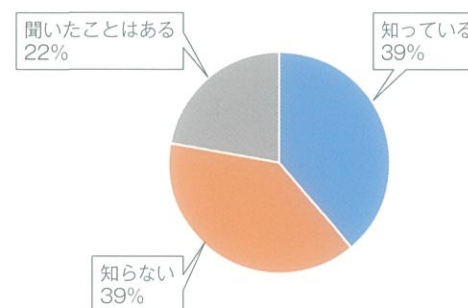
今後も、Webを活用し会員の皆様にとって有益で充実した研修会を引き続き開催したいと思います。



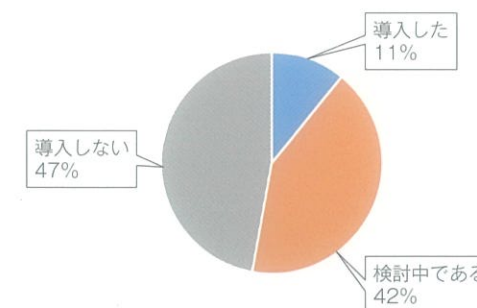
## 会計事務所の業務効率化に関するアンケート 集計結果 (n=50)

北海道ミロク会計士会 情報ネットワーク・総務委員会

### ① RPA (Robotic Process Automation) を知っていますか？

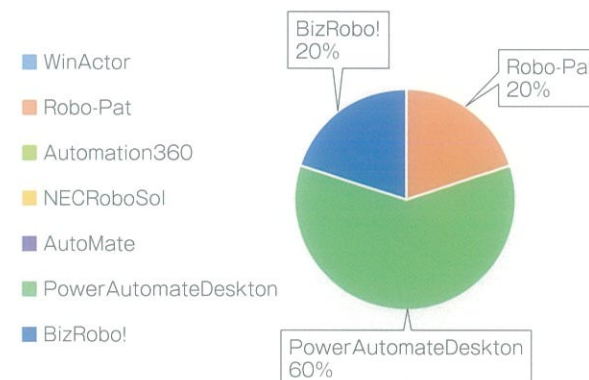


### ② RPA ツールを業務効率化のために導入していますか？



▲導入しない理由について「どのようなツールかわからない」「メリットがわからない」等

### ③②で「導入した」とお答え頂いた方に質問です。どのRPA ツールを導入されましたか？



情報提供希望	回答数：21
<ul style="list-style-type: none"> <li>活用業務事例</li> <li>会計事務所に最適な RPA ツール</li> <li>価格、導入コスト</li> <li>初期設定に時間をかけずに済む方法</li> </ul>	
MJS の業務効率化を図るためのツールを知りたい	回答数：15
<ul style="list-style-type: none"> <li>AI 監査支援</li> <li>かけ地計算</li> <li>電子契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年末調整</li> <li>かんたんクラウド</li> <li>インボイス対応</li> </ul>

## 地区会だより



### 札幌地区会

会長 島元宏忠

6月に開催を予定しておりました札幌地区会定期総会ですが、新型コロナウイルスの影響により書面審議とさせて頂きました。他の地区会も同じだと思いますが、本年度はほとんど活動を行っておりません。

私の近況ですが、今年48歳になりプログラミン

グの勉強を始めることにいたしました。義務教育となり、将来プログラミングを勉強してきた新入社員を受け入れられるようにと考えてのことです。ただ、現時点ではタイピングでつまづいています。ブラインドタッチができないもので…。



### 旭川地区会

会長 中島幹雄

今年度の旭川地区会の活動ですが、6月に開催予定であった定期総会は新型コロナウイルス感染症の動向を鑑み、書面審議に変更して開催しました。各議案は、原案のとおり承認されました。

また、9月27日には、インボイス制度に関する認定研修会を開催しました。この研修は当初、旭川にて会場参加型で開催する予定でありましたが、緊急事態宣言下ということもあり Zoom を利用した LIVE 配信型 Web 研修に切り替えて開催しまし

た。講師の石井幸子先生、ご参加いただいた会員、事務所職員の皆様、ありがとうございました。

例年1月に開催しております旭川地区会新年交礼会は、まだ安心して開催できる状況にはないであろうとの判断から、昨年引き続き今年も開催を中止とさせて頂きます。楽しみにされていた会員の皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解の程、よろしくお願い致します。



### 北見地区会

会長 小作龍二

今年度の北見地区会の活動につきましては、6月10日に役員会を開催し、コロナウイルス 感染防止の観点から昨年に引き続き定期総会は書面審議によることとし、提出された議案については全て承認されました。

その他の活動としては、11月12日にホテル黒部にて税経システム研究所顧問の石山先生にお越

しいいただき、「中小企業の事業承継対策」について研修を開催いたしました。

研修も昨年度と同様、会場での受講と Zoom による Web 受講という形式となりました。コロナが早期に収束し、平常どおりの地区活動が出来るようお願いばかりです。

## 新委員紹介…情報ネットワーク委員会

情報ネットワーク委員会では、MJSの業務システム・Fintech・クラウド・ハードウェア・ネットワーク知識等会計事務所の生産性や効率化を図るための情報発信する活動を推進しております。

今年度より、新しいメンバーを迎え7名体制の委員会となりましたので新委員をご紹介します。



### 出井 有 委員

(プロフィール)

登録年：令和1年12月18日

年齢：平成2年1月24日生 (31歳)

趣味：映画鑑賞、読書

### 情報ネットワーク委員会に出席してみた感想

出井委員：令和3年度第2回情報ネットワーク委員会より参加させていただいております。APIをはじめとするフィンテック技術やRPA等の新しい技術を取り入れて、会計事務所においてもDX化を推進していこうという熱意を感じました。

### どのような活動をしたいか

出井委員：会計事務所のDX化はこれからの時代、避けては通れないものになると思っております。新しい技術やサービスの活用について、若い世代の立場から、積極的に意見交換をさせていただきたいです。



### 会員へ一言

出井委員：諸先輩方からご指導を賜りながら、委員会を通じて会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいりたいと思っております。よろしくお願い致します。



### ～久保情報ネットワーク委員長より一言～

情報ネットワーク委員をお引き受けいただきありがとうございます。新しい情報を発信する委員会です。出井先生には、様々な角度や目線から率直にご意見いただきますように、よろしくお願い致します。

